

4月も役立つ講座がいろいろ！

4月 さんかく交流サロン

◆4月16日(木) 13:30～15:00

内 容:「絵手紙体験教室」

講師:石井聖子さん

場 所:参画センター学習研修室 2

参加費:500 円



4月 女性のための就労支援講座

◆4月24日(金) 13:30～15:00

内 容:「働くうえでの 人間関係のつくり方」

講 師:岡田 恵子(キャリアコンサルタント・センター相談員)

参加費:無料

託 児:あり、無料(1週間前までに要予約)



知ってる？

男女共同参画のキーワード

男性の育児取得率について

皆さんもご存知のように、小泉進次郎環境大臣が育児を取ると発表し、大きな話題となりました。他政党の若手男性議員らも国と地方で育児取得することを発表。早くもその効果が生まれつつあるようです。

<育児休暇と育児休業>

まず、育児休暇と育児休業の違いはご存知ですか？「育児休暇」とは育児をするために休暇を取得し、育児をすること。あくまでも「休暇」なので法的に定められた制度ではなく基本的には無給です。

一方、「育児休業」は、育児介護休業法によって定められた休業制度のこと。法律に基づいて休業を取得できますが、一定の条件を満たしていなければなりません。育児休業中は雇用保険から「育児休業給付金」が支給されるのが、育児休暇との大きな違いです。育児休暇はほとんどの企業で採用しており、なかには育児休業と育児休暇を組み合わせ、合計2年～3年の休みを取れるような仕組みが整った企業もあります。

<改正育児介護休業法について>

そして、父親の育児休業ですが、男性も条件に当てはまっていれば、育児休業をとることができます。平成21年には、子育て中の父親の働き方を改善するために、育児介護休業法の改正が行われました。そのなかのひとつが

予告

転勤者とさぬき人のはじめまして講座

第1回「高松のうまいもん 食べて話して 友だちづくり」

◆4月23日(木) 13:30～15:00

場 所:参画センター学習研修室 3

参加費:600 円(予定)

託 児:あり、(1週間前までに要予約、第1回のみ)

*4月から6月まで全3回(5月14日・6月25日)の講座を予定しています。

はじめまして講座に今まで参加した人も、していない人もたくさんの方のご参加をお待ちしています！



↑ 昨年の講座の様子

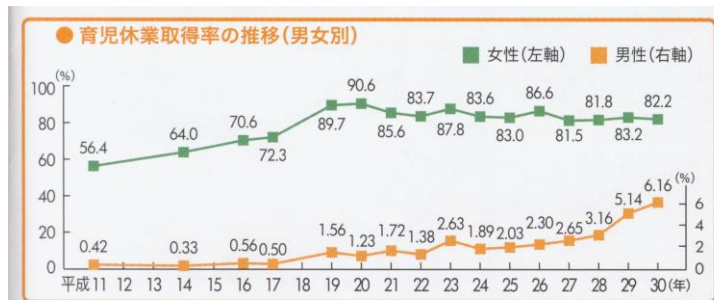


「パパ・ママ育児プラス」です。父親と母親の両方が育児休業を取得する場合には、子どもが1歳 2 ヶ月になるまで育児期間を延長することが可能となったのです。たとえば、育児休業を取得していた母親が、子どもが1歳になるタイミングで仕事に復帰した後に、1歳から1歳2ヶ月の2ヶ月間は父親が育児休業を取得できるというわけです。「2017年度 新入社員 秋の意識調査」というアンケート調査では、男性新入社員のうち約 8 割の回答者が「子どもが生まれたときには育児休暇を取得したい」と答えています。

<今後の課題>

しかし、実際に育児休業の取得率は 2018 年度において、女性が 82.2%に対して男性が 6.16%と低く、まだまだ意識を高め取得率を伸ばす必要があります。厚生労働省のイクメンプロジェクトでは、2020 年度までに、男性の取得率を 2018 年度の約 2 倍にあたる 13%に引き上げようとしています。女性と比べると大幅に低い数値ですが、育児休暇・休業の取得を考えている男性の後押しになるでしょう。

(参考資料:厚生労働省、マイナビ ウーマン等)



2月の行事から



みんな参画まちづくり講座 ― 特殊詐欺の被害にあわないために

2/17

参加者数:30 人 場所:学習研修室 1・2・3

講師:稲田 桂之さん(高松北署 生活安全課係長)

香川県内で昨年度は、58 件、1 億 2 千万の特殊詐欺の被害があった。1 位は架空請求詐欺で 30 件。2 位は還付金詐欺で 10 件。3 位はオレオレ詐欺で 7 件であった。どんな方法でだまし取られているかという、1 位が電子マネーで 19 件。2 位が振り込みで 9 件。3 位が手渡しで 7 件、4 位が送付(宅急便等)で 6 件であった。どんな人が被害にあっているかという、高齢者で女性の方が一番多いそうだ。自分は関係ないと高をくくらないで、

そういう場に出会った時には、自分だけの判断で結果を出さないように。配偶者や息子、娘、近所の人などにまず相談し、冷静に判断することが大事だ。

(参加者の感想)

「新しい手口等をテレビで流してほしい。時々こういう場をつくって聞かせて欲しい」「詐欺についての被害に驚いた。自分も注意して生活していきたい」等。



2/20

さんかく交流サロン ― ミラクルな力！発酵を知る

参加者数:13 人 場所:学習研修室 2

講師:鎌野 雅子(栄養管理士・上級麹士)

講師が作ってくれた 10 種類程の発酵させた味噌や食品。ほぼ調味料として使うものだが、豆乳を酒粕で発酵させて作ったヨーグルトのような発酵食品やトマトジュースを麹で発酵させたデザートのような発酵食品、冬野菜の水キムチなど変わり種もあった。参加者のみなさんに試食してもらい、味を確認しながら、材料や作り方の説明を受けた。参加者の皆さんも「美味しい！」の連呼。作り方を熱心に聞いていた。今ブームの発酵食品。ブームに終わらず、これを機に調味料として使い、健康に役立てて欲しいと思う。

(参加者の感想)

「麹を手作りしている方の講座はめずらしくおもしろかった！」
「麹で様々な材料を合わせて、いろいろな味が楽しめて面白かったです」等。



トピックス

コロナウイルスの感染を防ぎましょう！

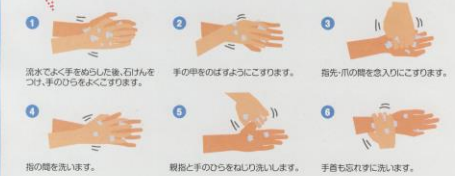
感染症対策へのご協力をお願いします

！ 手 洗 い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。
外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗います。

正しい手の洗い方



石けんで洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。



感染症対策へのご協力をお願いします

！ 咳エチケット

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

■ほかの人にうつさないために
くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。次のような咳エチケットを心がけましょう。

- ・**マスク**を着用します。
- ・ティッシュなどで**鼻と口を覆います**。
- ・とっさの時は**袖や上着の内側で覆います**。
- ・周囲の人から**なるべく離れます**。

3つの咳エチケット



正しいマスクの着用



←「まめに手を洗いましょー」
帰宅時、調理前、食事前など。

←**他の人にうつさないように**
マスク着用、ティッシュや袖で口・鼻を覆います。